日本語版



SHOFU SureFile

松風シュアファイル for 歯撮くん plus

本ソフトの概要 1
本ソフトの起動方法 2
使用方法 3
歯撮くん plus との連携方法 8
ＱＲコードのスキャンについて 10
Ｑ＆Ａ 11
参考情報 12
仕様 15

For 歯撮くん plus　Ver.4.x

SHOFU INC.

本ソフトの概要

本ソフトは「アイスペシャル C-Ⅱ」、「アイスペシャル C-Ⅲ」、「アイスペシャル C-Ⅳ」、「アイスペシャル C-V」および「アイスペシャル C-Ⅵ」専用の画像振り分けソフトです。
株式会社アクアシステム製「歯撮くん plus」と連携し、歯撮くん plus で表示させた患者 QR コードをアイスペシャル C-Ⅱ～C-Ⅵでスキャンしてから撮影し、撮影された SD カードをパソコンに差し込むだけで患者情報に基づいた画像の振り分けを自動的に行うことができます。



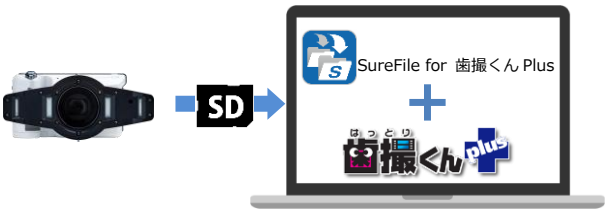
① 歯撮くん plus で患者を選択し、「QR 表示」ボタンを押して QR コードを表示する。



② アイスペシャル C-Ⅱ～C-Ⅵで[識別情報]メニューから QR コードをスキャンする。



③ 続けて患者を撮影する。



④ SD カードをパソコンに挿入する。
（自動的に患者ごとに振り分けが行われます）

※本ソフトをお使いいただくためには、別途、株式会社アクアシステム製「歯撮くん plus」が必要になります。また、「SureFile for 歯撮くん plus」と「歯撮くん plus」を連携させるためには設定作業が必要となります。

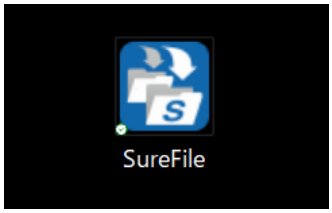
※「歯撮くん plus」に関するご質問およびシステム連携に関するご質問は、株式会社アクアシステムへお問い合わせください。

※「歯撮くん plus」は Version 2.1.4 以降、「歯撮くん plus 画像連携」は Version 1.4.3 以降で対応しています。

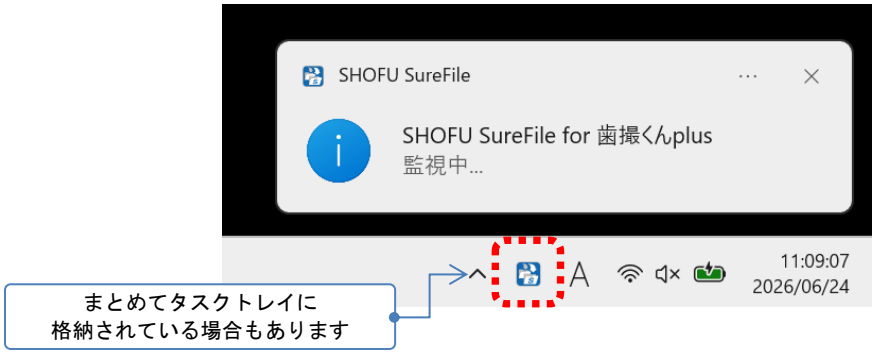
- 「歯撮くん」は株式会社アクアシステムの商標です。
- Microsoft、Windows、Windows 11 は米国 Microsoft® Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。
- SD ロゴ、SDHC ロゴ、および SDXC ロゴは、SD-3C, LLC の登録商標です。
- USB、USB Type-C は、USB Implementers Forum の登録商標です。
- QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

本ソフトの起動方法

デスクトップ上のアイコンをダブルクリックします。
（スタートメニューから、「すべてのアプリ」→「SHOFU」→「SureFile for 歯撮くんplus」を選択することでも起動できます。）

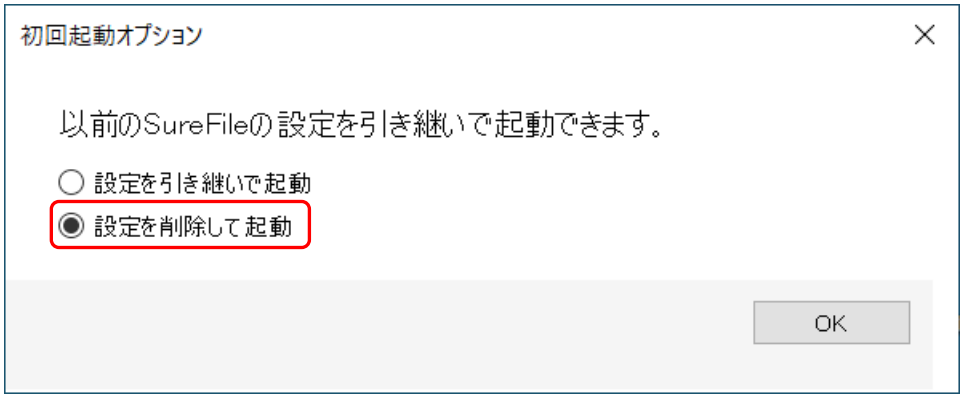


タスクトレイに以下のアイコンが表示されていることを確認します。



初回起動時のオプションについて

インストール直後の初回起動時に下記画面が表示されます。
標準版など、他の種類の SureFile からの入れ替えの場合は必ず「設定を削除して起動」を選択してください。



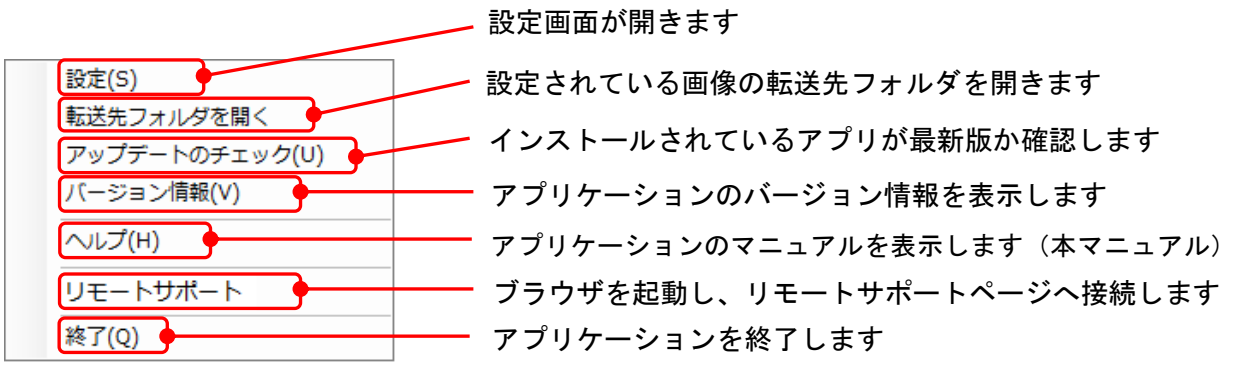
参考

- 次回以降は自動的に起動するように設定されています。
- 設定から、自動的に起動しないように変更することもできます。

使用方法

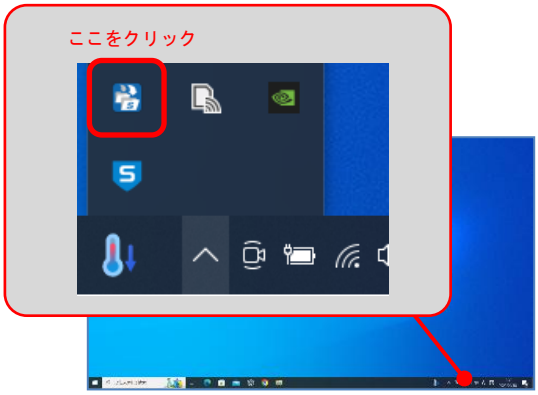
ここでは本ソフトウェアの機能について説明します。

メニュー画面



メニューの表示方法

タスクトレイのアイコンを右クリックするとメニュー画面が表示されます。

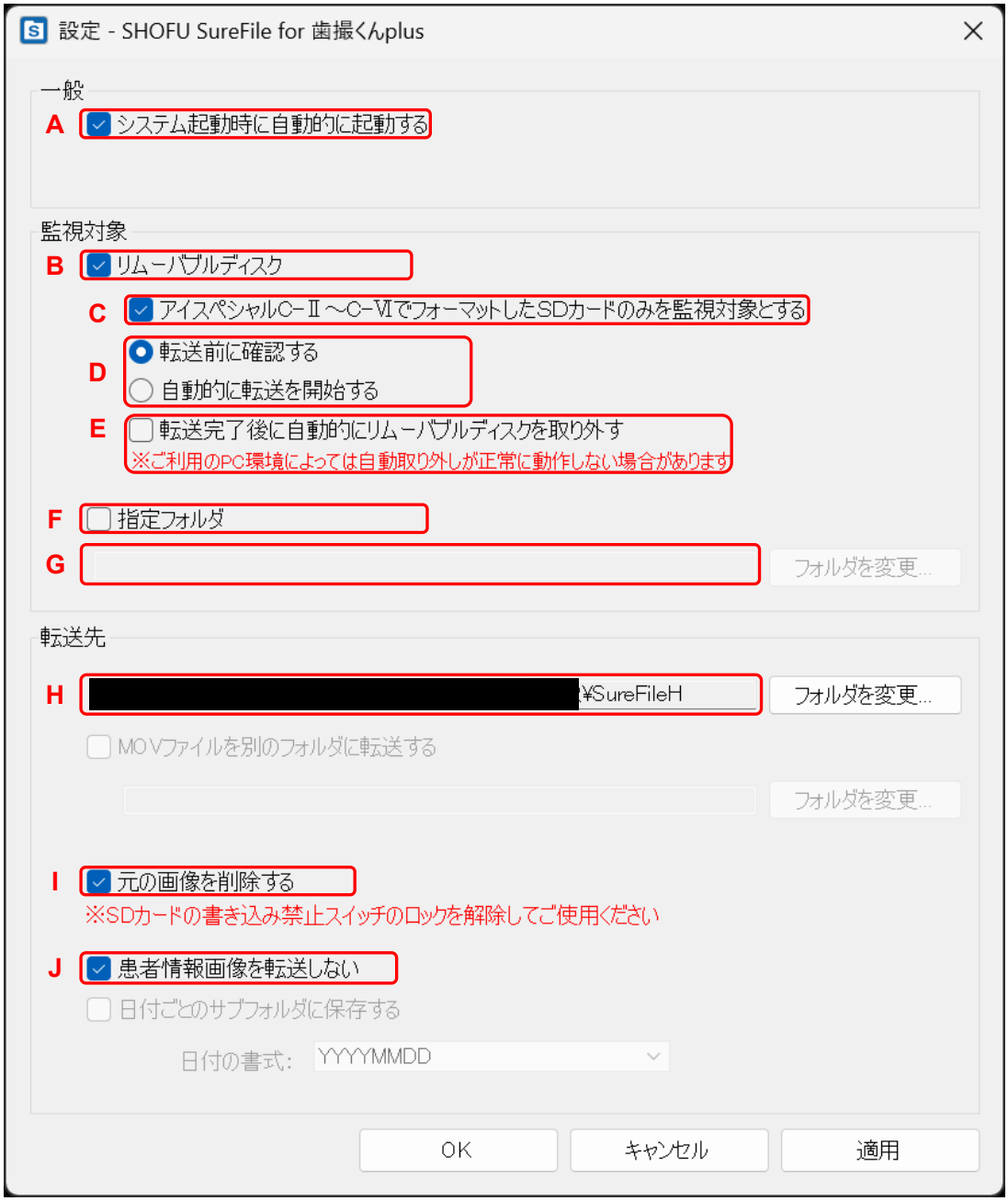


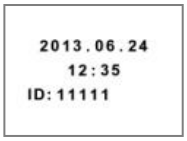
設定

本ソフトの基本設定及び画像の振り分け条件の設定を行います。

各機能を有効にするにはチェックボックスをクリックしてチェックマークをつけます。

【 設定画面 】



一般		
A	パソコン起動時に本ソフトも自動的に起動します。	
監視対象		
B	SD カードから画像を転送する場合はチェックします。	
	C	アイスペシャル C-Ⅱ～C-Ⅵでフォーマットした SD カードのみを監視対象にしたい場合にチェックします。 この機能を有効にしておくと、アイスペシャル C-Ⅱ～C-Ⅵ以外で使用している SD カードや USB メモリなどの他のリムーバブルディスクを挿入しても取り込みが開始されません。
	D	画像転送前に確認するか、確認せずに自動的に転送を開始するか選択します。
	E	転送完了後に自動的にリムーバブルディスクを取り外す/取り外さないを選択します。
F	指定フォルダを利用して画像を転送する場合はチェックします。	
	G	監視対象としたいフォルダを設定します。 ※指定フォルダ以下のすべてのフォルダが監視対象になります。
転送先		
H	転送先のフォルダを指定します。 ※振り分けられた画像が保存されるフォルダです。 ※SureFile（標準版）が入っていたパソコンに SureFile for 歯撮くん plus をインストールする場合、SureFile（標準版）で取り込んだ画像が入っているフォルダと同じフォルダを指定しないでください。歯撮くん plus との連携時にエラーの原因となります。	
I	SD カード/指定フォルダ内に保存されていた画像を転送完了後、削除します。	
J	右図のような識別情報画像を転送しないようにします。  識別情報画像	

注記

指定フォルダと転送先フォルダの設定について

転送先フォルダは、初期の設定ではパソコンのマイピクチャ（ピクチャ）内の［SureFileH］フォルダ内に自動的に設定されます。

フォルダの設定は変更することが可能ですが、監視対象の指定フォルダ内に転送先フォルダを指定することはできません。

※指定するとエラーが表示されます。転送先フォルダの保存場所を変更してください。

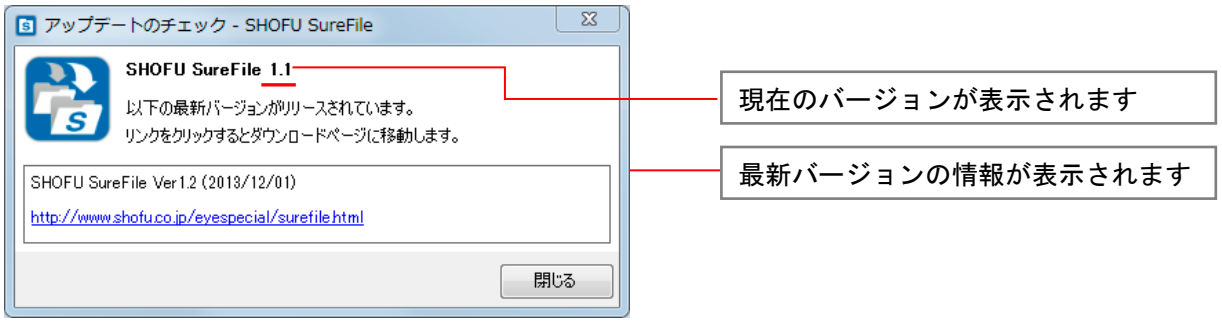
アップデートのチェック

現在ご使用中のソフトウェアが最新のバージョンであるかをインターネットに接続して確認を行います。

最新のバージョンがリリースされている場合は、表示された URL をクリックすることでダウンロードサイトに移動し、ソフトウェアをダウンロードすることができます。

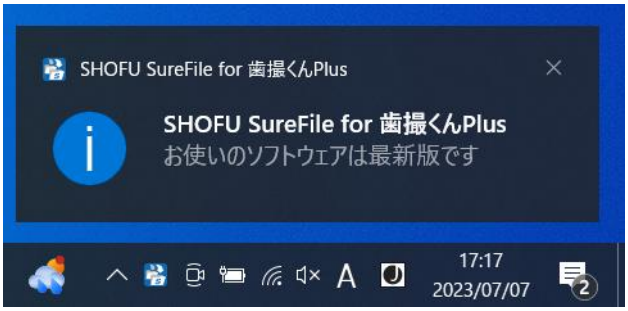
最新のバージョンがリリースされている場合

下図のようなウィンドウが表示されます。



すでに最新のバージョンをお使いの場合

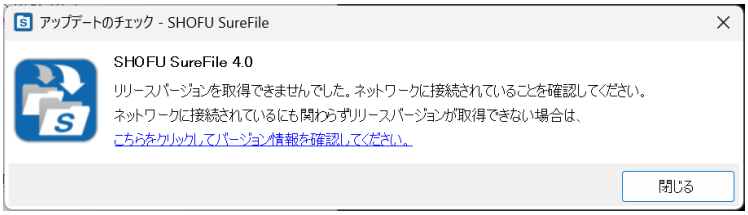
下図のように「お使いのソフトウェアは最新版です」というメッセージが表示されます。



注記

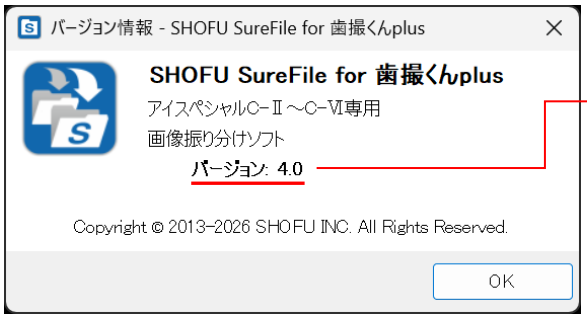
アップデートのチェックを行うには、パソコンがインターネットに接続されている必要があります。

インターネットに接続されていない場合、下図のようなメッセージが表示されます。



バージョン情報

現在インストールされているソフトウェアの情報を表示します。



リモートサポート

ブラウザを起動し、リモートサポートページへ接続します。



注記

- リモートサポート接続を行うためにはパソコンがインターネットに接続されている必要があります。
- 詳細はブラウザに表示された Web ページをご参照ください。

歯撮くんplusとの連携方法

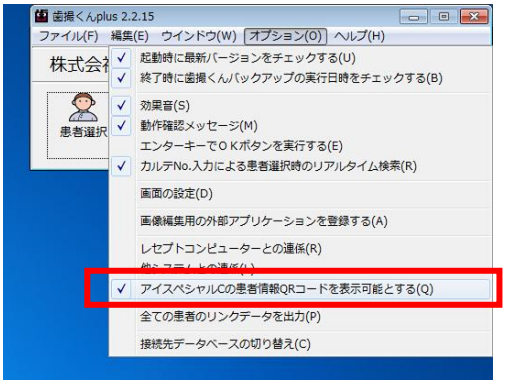
※歯撮くんplusの詳細な使用方法については、歯撮くんplusのマニュアルを参照してください。

1. 「SureFile for 歯撮くんplus」を起動します。
   ※SureFileの設定についてはP.4～P.5を参照してください。

2. 「歯撮くん画像連携」を起動します。
   ※歯撮くん画像連携の設定についてはアクアシステム社のマニュアルを参照してください。

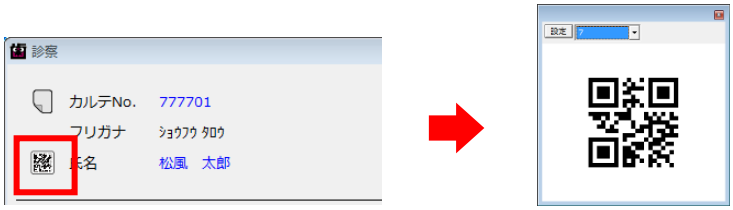
3. 「歯撮くんplus」を起動します。

4. 歯撮くんplusの「オプション」メニューから「アイスペシャルの患者情報QRコードを表示可能とする」にチェックマークを付けてください。（初回のみ）



5. 患者を選択し、診察情報の新規登録または既存の診察情報を呼び出してください。

6. 「診察」ウィンドウのQRコード表示ボタンを押して患者QRコードを表示させてください。



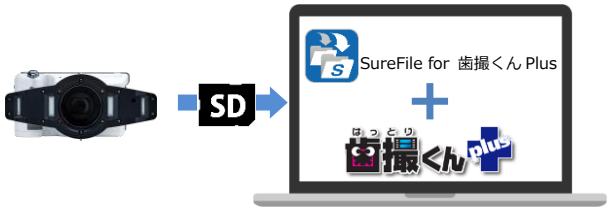
7. 表示されたQRコードをアイスペシャルC-Ⅱ～C-Ⅵでスキャンしてください。
   ※この操作は、患者様の口腔内を撮影する前に行ってください。
   ※スキャン方法の詳細はP.10を参照してください。



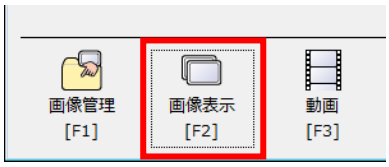
８． 続けて、患者様の口腔内を撮影してください。



９． 撮影が終わったら、SD カードをパソコンに挿入してください。



１０． しばらく待ってから、「画像表示」ボタンを押してください。



ＱＲコードのスキャンについて

■QR コードの推奨サイズについて

画面に表示される QR コードのサイズが 3～4cm 程度になるように、上記赤枠のドロップダウンボックスの数字を調節してください。



■QR コードのスキャン方法ついて

1. 撮影モード画面で識別情報キーをタッチしてください。



2. 識別情報画面が出たら、「QR コードから入力」をタッチしてください。



3. 白枠の少し内側に QR コードが収まるようカメラを前後左右に動かして調節し、シャッターを半押ししてください。



ポイント
- 真上から撮影する。
- 白枠の少し内側に収まるようにする。
- ブレないようにしっかり構える。

Q＆A

Q１. SureFile（標準版）と SureFile for 歯撮くんplus の同時使用はできますか？

A１. できません。SureFile for 歯撮くんplus をお使いいただくには、SureFile（標準版）をアインインストールする必要があります。

Q２. SureFile（標準版）ですでに取り込んだ画像がパソコン内にある場合、アンインストールするとどうなりますか？

A２. SureFile（標準版）をアンインストールしても画像はパソコン内に残ります。

Q３. SureFile（標準版）ですでに取り込んだ画像を歯撮くん plus に登録するにはどうしたらいいですか？

A３. 歯撮くんplus の標準機能である画像管理機能を使って、手動で取り込んでください。

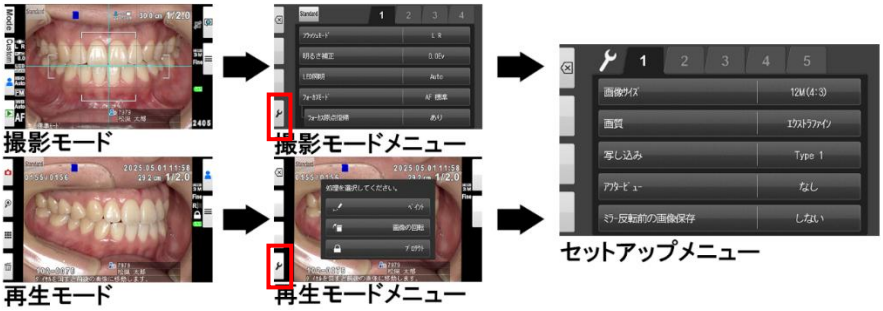
Q４. QR コードをスキャンせずに撮影した画像を歯撮くんplus に取り込むにはどうしたらいいですか？

A４. 歯撮くんplus の標準機能である画像管理機能を使って、手動で取り込んでください。

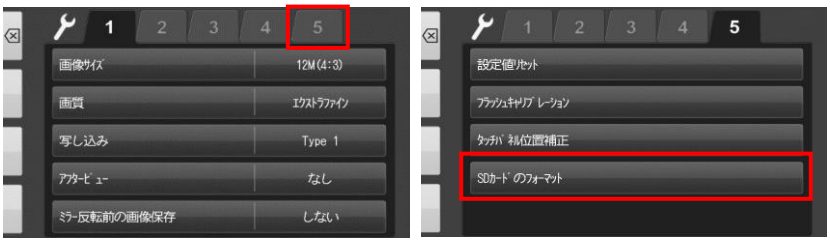
参考情報

■アイスペシャル C-Ⅱ～C-Ⅵで SD カードをフォーマットする方法

1．撮影モードまたは再生モードから（MENU キー）を押し、さらに（セットアップキー）を押します。



2．タブ５を選択し、その後「SD カードのフォーマット」を選択します。



3．「カードをフォーマットしますか？」というメッセージが表示されたら「OK」を選択します。



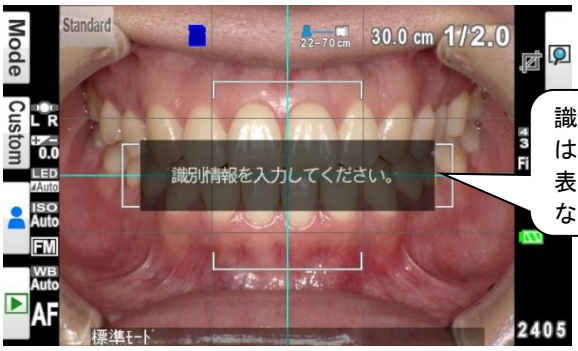
4．SD カードのフォーマットが完全に終了したことを確認してから、SD カードを取り出してください。

注記

SD カードをフォーマットすることで、SD カード内の画像・動画データはすべて消去されます。
必要に応じてフォーマットを行う前にパソコンなどへデータをバックアップしてください。

■アイスペシャル C-Ⅳ/C-Ⅴ/C-Ⅵで識別情報の入力を必須化する方法

アイスペシャル C-Ⅳから識別情報を入力しなければ撮影ができないように機能変更することが可能です。
この機能をお使いいただくことで、識別情報の入力忘れを防止することができます。



識別情報入力必須化 ON のとき
※アイスペシャル C-Ⅵの画面です

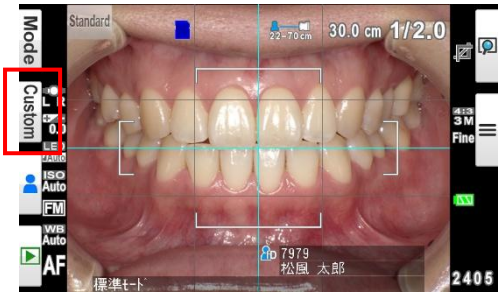
[機能変更の方法]

機能変更は以下の QR コードを使用します。

【識別情報入力必須化 ON 用】　　【識別情報入力必須化 OFF 用】

[QR コードのスキャン方法]

1. 撮影モード画面でカスタムキーをタッチしてください。



2. カスタムモード画面が出たら、[QR コードから入力]をタッチしてください。



3．白枠の少し内側にQRコードが収まるようカメラを前後左右に動かして調節し、シャッターを半押ししてください。



4．下記の画面が表示されたら、「OK」をタッチしてください。



注記

- アイスペシャルC-Ⅱ/C-Ⅲでは本機能をお使いいただくことはできません。
- 識別情報メニュー内にある[QRコードから入力]からはスキャンできません。
- 元の状態に戻すためには、識別情報入力必須化OFF用QRコードをスキャンしてください。

仕様

アイスペシャルC-Ⅱ～C-Ⅵ専用　画像振り分けソフト（歯撮くんplus専用）

・動作環境

対応OS

Microsoft　Windows11

注記

本ソフトウェアはアイスペシャル C-Ⅱ～C-Ⅵ以外で撮影された画像ではご利用いただけません。

噛む、笑う、生きる、を支える。
株式会社 松風
〒605-0983 京都市東山区福稲上高松町11
お客様サポート窓口 TEL:075-778-5482
受付時間 8:30～12:00　12:45～17:00 (土日祝除く)